



平成19年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成19年 1月26日

上場会社名 **沖ウィンテック株式会社**

（コード番号：1767 東証第2部）

（URL <http://www.okiwintech.co.jp/>）

代表者 代表取締役社長 佐野 勝彦

問合せ先 常務取締役経理部長 大島 秀介

（TEL：(03) - 3740 - 2111）

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

完成工事高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期業績の概況（平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日）

（1）連結完成工事高

（記載金額は百万円未満切捨）

	百万円	%
19年3月期第3四半期	14,976	2.2
18年3月期第3四半期	14,652	4.3
（参考）18年3月期	26,382	

（注）1. 完成工事高は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

【第3四半期業績に関する補足説明】

当第3四半期の国内経済は、個人消費の伸び悩みはあるものの、設備投資は好調さを持続し、雇用も拡大しており、民需主導の緩やかなペースでの拡大基調にて推移しております。

このような状況のもと、当第3四半期の連結完成工事高につきましては、第4四半期への工事完成時期の偏重により、前年同期比2.2%増の149億76百万円となりました。情報通信システム部門につきましては、昨年7月に㈱システムインテックを子会社化し、無線技術の強化と事業領域の拡大を図りましたが、通信キャリア市場でのネットワーク構築工事が一段落したこと等により、前年同期比1.1%増の93億26百万円となりました。また、電気設備部門におきましては、リニューアル工事およびビルマネジメントシステム工事等に注力し、前年同期比3.6%増の55億45百万円となりました。

民間設備投資は増加傾向にあり、引き合いは増えておりますが、企業間競争はますます激化しております。採算面に重点を置いた営業活動を展開するとともに、プロジェクト単位のコスト管理を徹底し、収益の最大化を目指してまいります。

情報通信システム部門と電気設備部門の二本柱の強みを活かして顧客拡大を図るとともに、充実した保守サービス体制により、保守事業の強化・拡大に注力してまいります。

【参考】平成19年3月期第3四半期の受注工事高及び完成工事高の状況

連結完成工事高

区分	平成19年3月期 第3四半期		平成18年3月期 第3四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
情報通信システム部門	9,326	62.3	9,226	63.0	99	1.1
電気設備部門	5,545	37.0	5,354	36.5	190	3.6
その他	104	0.7	71	0.5	33	46.3
計	14,976	100.0	14,652	100.0	324	2.2

個別完成工事高

年度別 区 分	平成19年3月期 第3四半期		平成18年3月期 第3四半期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
情報通信システム部門	8,065	60.0	8,694	62.6	629	7.2
電気設備部門	5,371	40.0	5,189	37.4	181	3.5
計	13,436	100.0	13,884	100.0	447	3.2

個別受注工事高

年度別 区 分	平成19年3月期 第3四半期		平成18年3月期 第3四半期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
情報通信システム部門	10,190	59.3	10,393	60.8	202	2.0
電気設備部門	7,003	40.7	6,704	39.2	299	4.5
計	17,194	100.0	17,097	100.0	96	0.6

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	30,000	940	480	39.76
【参考】前期実績	26,382	910	517	42.86

【参考】平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	27,100	890	460	38.10
【参考】前期実績	25,191	870	490	40.63

【業績予想に関する定性的情報等】

通期の業績見通しは、引き続き価格競争激化による厳しい状況下にあります。営業の強化および原価低減等諸施策の着実な実行を全社一丸となって鋭意取り組んでおります。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以 上